

1 日 時

平成 29 年 8 月 4 日（金） 午後 2 時～午後 4 時

2 場 所

小平市庁舎 大会議室

3 出席者

○小平市環境審議会委員 9 名

奥真美会長、細江卓朗副会長、石井佑委員、泉慎一委員、栗原道彦委員、猪熊勇一委員、小川泉委員、市川徹委員、中島裕輔委員

○事務局 17 名

環境部長、環境政策課長、環境政策課長補佐、環境政策課環境対策担当係長、環境政策課計画推進担当 2 名、資源循環課長、資源循環課長補佐 2 名、廃棄物減量施策担当課長、水と緑と公園課長、水と緑と公園課長補佐 2 名、水と緑と公園課緑化推進担当係長、下水道課長、下水道課長補佐、下水道課計画担当係長

4 傍聴者

2 名

5 議 題

- (1) 小平市第二次環境基本計画（平成 28 年度実績）について
- (2) 小平市地域エネルギービジョン中間見直し（平成 28 年度実績）について
- (3) 第二次エコダイラ・オフィス計画（平成 28 年度実績）について
- (4) 小平市一般廃棄物処理基本計画の数値目標等（平成 28 年度実績）について
- (5) 小平市みどりの基本計画（平成 28 年度実績）について
- (6) 小平市下水道プラン（平成 28 年度実績）について

6 配付資料

- ・小平市第二次環境基本計画、小平市地域エネルギービジョン及び第二次エコダイラ・オフィス計画の平成 28 年度実施状況等の概要について
- ・小平市第二次環境基本計画環境施策の平成 28 年度実施状況
- ・小平市地域エネルギービジョン中間見直し進捗状況報告（平成 28 年度実績）
- ・第二次エコダイラ・オフィス計画環境配慮行動評価書（平成 28 年度実施状況）
- ・小平市一般廃棄物処理基本計画の数値目標等（平成 28 年度実績）
- ・小平市一般廃棄物処理基本計画（旧ごみ処理基本計画）数値目標等の推移
- ・小平市みどりの基本計画の進捗状況報告（平成 28 年度末実績）の概要について
- ・小平市みどりの基本計画 2010 進捗状況報告（平成 28 年度末実績）

- ・小平市下水道プラン（平成 28 年度実績）について
- ・小平市下水道プラン進捗状況（平成 28 年度実績）

7 主な意見

（小平市第二次環境基本計画、小平市地域エネルギービジョン中間見直し、及び第二次エコダイラ・オフィス計画の平成28年度実績について）

- ・事業所への太陽光発電システム設置費助成件数をどうすれば伸ばせるか考える必要がある。
- ・花いっぱい運動の市民ボランティアを増やすためには、ホームページを見る機会がない高齢者に対し、紙や写真によるPR、駅前で何かするなど、動きのある活動で広げていく必要がある。
- ・公共施設で省エネを徹底的にやるためには、省エネ診断を実施し、その結果を踏まえたうえで施設ごとに取り組んでいくことを考える必要がある。
- ・環境共生住宅の普及については、新築に捉われず、中古住宅をどのように活用していくかが重要な課題である。既存住宅のエコリフォームというような施策も検討されたい。
- ・全国的には自治体が電力会社を作るという動きがある。市と地元企業が出資して会社を設立し、電力の地産地消を図るなど、将来的には検討されたい。
- ・環境家計簿アプリは使いやすいので、若い人にもっとPRして利用者を増やしていくとよい。また、利用件数の伸びだけでなく、その効果を見せられるようにしてほしい。

（小平市一般廃棄物処理基本計画の数値目標等（平成 28 年度実績）について）

- ・ホームページ及び冊子のごみ分類の一覧の内容を、もう少し細かくして、更新もこまめに行って欲しい。
- ・小平・村山・大和衛生組合で3市合同でごみ処理をしているのだから、他の2市との処理量の比較など、見せ方を検討して欲しい。

（小平市みどりの基本計画の平成 28 年度実績について）

- ・文章だけだと全体像がわかりづらいので、写真を加えるなど伝え方の工夫をして欲しい。
- ・見込んだ成果が上がっていない重点施策は市民の協力が得られないと進まない事業が多いため、市民への働きかけを工夫する必要がある。
- ・生産緑地は小平市の特徴の一つであり、計画への位置づけを明確にする必要がある。

（小平市下水道プランの平成 28 年度実績について）

- ・宅内の雨水浸透ますの定期清掃は浸水対策に繋がるので、周知により認知度の向上に努めた方がよい。
- ・マンホールトイレの設置箇所をもっと周知した方がよい。

（全体）

- ・PDCAサイクルを回していくためには、チェックをした結果、何が課題であるのかを明らかにしたうえで、次に繋げていくことが重要である。